



報道関係各位

2012年12月20日
日本マクドナルド株式会社

“唯一無二のおいしさ”を今味わおう！

「ビッグマックキャンペーン」

2013年1月4日(金)より

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役会長兼社長兼 CEO:原田 泳幸)は、人気定番メニュー「ビッグマック」のマーケティングを強化し、同商品のおいしさをお客様に改めて味わっていただく「ビッグマックキャンペーン」を、2013年1月4日(金)より開始いたします。

「ビッグマック」は、1967年に米マクドナルドで「大人のためのハンバーガー」として誕生し、現在では世界中のマクドナルドで販売されている看板メニューです。日本においても1971年7月の創業当時より販売を開始し、40年以上にわたりお客様からご愛顧いただいております。

この「ビッグマック」の味わいをお客様に改めて楽しんでいただくべく、このたび「ビッグマックキャンペーン」として、様々な企画を展開してまいります。

「ビッグマックキャンペーン」を通じて、子どもの頃、誰もが抱いた「ビッグマック」への憧れの気持ちや、口いっぱい頬張った時の満足感を改めて感じていただき、「ビッグマック」の“大人の味わい”を、多くのお客様にお試しいただければと存じます。

<「ビッグマックキャンペーン」実施内容>

①「ENJOY! 60秒サービス」キャンペーン

お会計終了後から商品お渡しまでの時間を砂時計(ドライブスルーはタイマー)で計測し、60秒を超えて商品をお渡しした場合、「ビッグマック」等のハンバーガー類と交換できる無料券をご提供いたします。温かくおいしい出来たての商品を、スピーディーにご提供するマクドナルドの「メイド・フォー・ユー」システムを、ゲーム感覚で楽しみながらお客様に改めてご体験いただきます。

②「成人の日キャンペーン」

2013年1月14日(月・祝)“成人の日”、全ての新成人の方に「ビッグマック」の“大人の味わい”をお試しいただけるよう、「ビッグマック」1個をご提供します。

③「Big Mac Award」

(1) 若手クリエイター応援企画

マクドナルドの特設 Web サイトにて、「アート」「ミュージック」などのジャンルで「ビッグマック」をテーマにした作品を募集し、優勝者の作品は店舗装飾や TVCM に採用されるチャンスも! 「ビッグマック」を通じて、若手クリエイターの夢を支援してまいります。

(2) カスタマー参加型企画

「あなたなりの“ビッグマックの食べ方”」の写真もしくはテキストを、特設 Web サイト上で募集いたします。

④「メガマック」復活販売

「ビッグマック」を進化させた「メガマック」が期間限定で復活します。4枚のビーフパティでビッグな味わいをお楽しみください。

※各キャンペーンの詳細は次頁をご参照ください。

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

<①「ENJOY! 60秒サービス」キャンペーン>

- 実施内容 — お会計終了後から商品お渡しまでの時間を砂時計(ドライブスルーはタイマー)で計測し、60秒を超えて商品をお渡しした場合、「ビッグマック等のハンバーガー類(※)無料券」をプレゼント(全てのオーダーが対象となります)。また60秒以内にご提供できた場合も、「プレミアムローストコーヒー(ホット/アイス)Sサイズ無料券」をプレゼントいたします。
- (※)「クォーターパウンダー・チーズ」「ダブルクォーターパウンダー・チーズ」「メガマック」「テキサスバーガー」除く
- 実施期間 — 2013年1月4日(金)～1月31日(木)
- 実施時間 — 上記期間中の午前11時00分～14時00分
- 実施エリア — 全国のマクドナルド店舗(一部店舗除く)

<先行実施店舗>

下記の2店舗では全国に先駆け、同キャンペーンを先行実施いたします。

- ・マクドナルド六本木ヒルズ店:2012年12月20日(木)午前11時50分～
- ・マクドナルド御堂筋周防町店:2012年12月21日(金)午前11時00分～



<②成人の日キャンペーン>

- 実施内容 — 「成人の日」当日、新成人(1992年4月2日～1993年4月1日生まれ)の方に限り、「ビッグマック」(通常価格:290～340円)1個をお試しでプレゼント。
- ※年齢を確認できるものをお持ちのうえ、ご来店ください。
- 実施期間 — 2013年1月14日(月・祝)午前10時30分～1月15日(火)午前4時59分まで
- 実施エリア — 全国のマクドナルド店舗(一部店舗除く)

<③Big Mac Award> ※特設Webサイト:<http://bigmac.jp> 12月20日(木)正午12時に開設予定

(1)若手クリエイター応援企画「Art Contest」

実施内容 — マクドナルドの特設Webサイトにて、「ビッグマック」をテーマにしたアート作品を募集。

| | | |
|---------|----------------|---|
| 各賞/副賞 — | グランプリ:1名 | 最優秀作品が受賞。ビッグマックのパッケージ、手提げバッグ、店舗内外壁、トレイマット、店舗内デジタルサイネージ等に採用。 |
| | マクドナルド賞:1名 | 一般投票1位の作品が受賞。副賞:賞金20万円および受賞者の作品がデザインされたオリジナルマックカード10万円分相当 |
| | ファイナリスト賞:10名程度 | 副賞:マックカード1万円分 |

※各賞は都合により予告なしに変更される場合があります。

審査員 — 水野学(アートディレクター)、スプツニ子!(現代アーティスト)、
小山登美夫(ギャラリスト)、岩淵貞哉(美術手帖編集長)

募集期間 — 2013年1月4日(金)～2月7日(木)(予定)

| | | |
|--------|---------------------|---|
| 審査予定 — | 1次審査:2月9日～2月21日 | 審査員によるファイナリスト選抜、10作品程度を選出予定。 |
| | 2次審査:2月22日～3月7日(予定) | ファイナリスト作品に対する一般投票を、特設Webサイト上にて受付。 |
| | 最終審査・結果発表:3月中旬(予定) | 2次審査の結果を受け、審査員による最終審査。結果は入賞者に直接通知するとともに、特設Webサイト上で発表。 |

(2)カスタマー参加型企画「How do you eat?(ビッグマックの食べ方投稿)」

- 実施内容 — 「あなたなりの“ビッグマックの食べ方”」の写真もしくはテキストを特設Webサイト上で募集。
- 賞品 — 期間中毎日、抽選で7名様にオリジナルマックカード1,000円分をプレゼント。
- 実施期間 — 2013年1月10日(木)10時00分～2月7日(木)16時59分まで

<④「メガマック」復活販売>

商 品 名 — 「メガマック」

販売期間 — 2013 年 1 月 4 日(月・祝)～1 月下旬 (予定)

<先行販売実施店舗>

下記の 2 店舗では全国に先駆け、「メガマック」を先行販売いたします。

・マクドナルド六本木ヒルズ店:2012 年 12 月 20 日(木)午前 11 時 50 分～

・マクドナルド御堂筋周防町店:2012 年 12 月 21 日(金)午前 11 時 00 分～

販売エリア — 全国のマクドナルド店舗(一部店舗除く)

販売時間 — 朝マック販売店舗では午前 10 時 30 分～閉店まで販売

24 時間営業店舗では午前 5 時 00 分からの朝マック時間帯以外で販売

販売価格 — 単品 380 円～430 円 バリューセット 720 円～780 円

(税込)

※バリューセットはマックフライポテト(M)、ドリンク(M)付き

■ご参考「ビッグマック」について

<基本情報>

- 販売開始 — 1971年7月20日～(日本第1号店のオープンより)
- 販売エリア — 全国のマクドナルド店舗(一部店舗除く)
- 販売時間 — 朝マック販売店舗では午前10時30分～閉店まで販売
24時間営業店舗では午前5時00分からの朝マック時間帯以外で販売
- 販売価格 (税込) — 単品 290円～340円 バリューセット 610円～680円
※バリューセットはマックフライポテト(M)、ドリンク(M)付き
- 商品特長 — 香ばしく焼き上げられた2枚のビーフパティにまろやかでクリーミーなチーズ、シャキシャキのレタスにはピクルスのアクセント。そして決め手はマスタード・オニオン・スイートレリッシュの入ったクリーミーなビッグマックソースで仕上げた、美味しさも食べごたえもビッグな一品です。

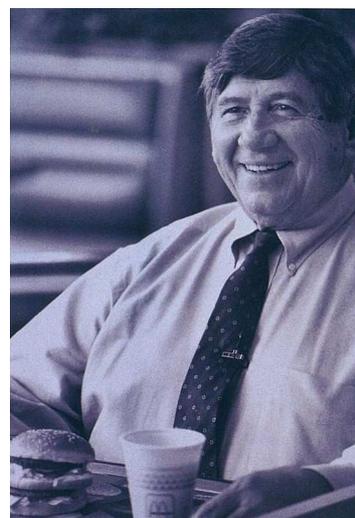


<誕生秘話>

1967年、アメリカ・ピッツバーグ州でマクドナルドのフランチャイズオーナーを務めていたジム・デリガッティ氏が「マクドナルドの活性化には新商品の開発が欠かせない」として、ボリュームで大人向けの「2段重ねのハンバーガー」を考案。マクドナルド本社に何度も出向いて新商品販売のプレゼンテーションを行い、その熱意により本社はジム・デリガッティ氏に、新商品の試験販売を許可した。

デリガッティ氏が自身の所有する店舗で「ビッグマック」の販売を開始すると、売上が12%もアップ。その要因は、「ビッグマック」が、それまでマクドナルドのウィークポイントとされていたアダルト層を引き付けたことだった。

この成功を機に、1968年には全米のマクドナルドで販売されるようになり、日本でも1971年7月の創業当時から販売開始。今では世界100ヶ国以上で販売されている、「マクドナルドの顔」ともいえる商品となった。



ジム・デリガッティ氏